

島前高校だよ

『地域に根ざす学校』を目指して

～学園祭を終えて～

9月2日(土)・3日(日)に行った学園祭には、保護者の方・地域の方に多くのご協力をいただきました。今月の島前高校だよりは、「地域の方々との交流が多い学園祭にしたい」という想いを持ち、実現に向けて動いた生徒会長・伊藤圭那さんに学園祭を振り返ってもらいます。

9月に行われた学園祭には、2日間ともたくさんの方々の保護者の皆さん、地域の皆さんにお越しいただき、盛り上げていただきました。本当にありがとうございました。

一日目の文化祭では、PTAの方々・家督会の方々に出店していただき、とてもぎやかな一日になりました。

二日目の体育祭では、PTAの方々におにぎりを作っていたいただき、火の集い前の軽食の時間に生徒と大人で交流をすることができました。

この軽食交流は「島前高校生全員が地域の方と関われる機会がもっとあればいいな」と思い、企画しました。島前高校生は授業で地域に出る機会がありますが、運動部に所属していると週末も部活動があり、なかなか

かそのような時間をつくることができせん。島には面白い大人の方やカッコいい大人の方がたくさんいらっしゃいます。島前高校生には、地域の方と交流することでそのことに気づいてほしいという気持ちがありました。

島前高校生と地域の方とが交流できるような学園祭にするために、7月下旬ごろから家督会や魅力化推進協議会、PTAの方々に、生徒会から提案・要望させていただきました。本番まで時間が少ない状況だったので、提案が実現することは難しいのではないかと思っていました。でも、大人の皆さんの行動力は凄まじいもので、私たちの要望を実現して下さいました。

お仕事があるにも関わらず、夕方に話し合いの時間をつくって下さったことなどに対して、本当に感謝しています。



今回の試みは初めてということもあり、先生方や保護者・地域の皆さんにたくさんご迷惑をおかけしてしまいました。それに関わらず、応援の言葉をたくさんいただきとても心強く、準備を進めていくことができました。

学園祭後にとったアンケートでは、文化祭での地域の方の出店も軽食交流もどちらも好評で、「交流の時間をもっとあってもよかった。」という声もあるくらいでした。学園祭で、交流の時間を持ったことは、高校生にとってよかったのではないかと思います。

今回、生徒会長としてたくさんの方の大人の方と関わらせていただいて、島の大人の方の全力で協力してくださる姿・パワーには驚きました。「ここまでしてくれるんだ。」と感激しました。

このような経験をさせていただき、私は

今後も『島前高校が地域に根ざす学校』であってほしいと思います。地域の方々と交流しながら、島前高校も島前高校生も、もっと成長していけたらいいなと思いました。そういう意味では、これからもまた、島前高校は様々な面で、保護者の皆さん・地域の皆さんにお力を借りると思います。これからも、よろしくお願いします。

私自身、この高校3年間はもちろん、生まれてからの18年間たくさんの方の島の人にお世話になりました。この恩を、社会人になり、島に戻ってきてから少しずつ返していきたいです。

島前高校3年 伊藤圭那



西ノ島町では

海藻類加工プロジェクトに取り組んでいます



本町では、かつて、豊富な海藻資源を活用した板ワカメや粉ワカメといった海藻加工品の製造が盛んに行われていましたが、その作業の過酷さや担い手の高齢化から、現在ではわずかな業者のみの取組みとなっています。

こうした中、本町では新たな取組として未利用、低利用の資源である海藻類に着目した取組を推進しております。取組の1つとして、町内に海藻類加工施設を建設し、その豊富な資源量から再び海藻類加工品の製造を行うことで、特産品として活用し新たな雇用創出につなげ、また、海藻類の収穫により漁業者の所得向上、漁業の魅力向上も図っていくことを目指して、平成27年度より海藻の調査等を行っています。

今後はなかなか知られていない西ノ島に生息する海藻類について、調査に携わって頂いた皆様からの報告をお伝えしていきます。

海藻専門家の一口メモ

岡部株式会社応用藻類学研究所 林さん
株式会社ノア隠岐 山谷さん

今回は『ツルアラメ』を紹介します。

ツルアラメは日本海沿岸に分布が限られている種類で、隠岐に生育するアラメと近い種類ですが、根から新しい芽を出して増殖する点がこの海藻の見た目で見える特徴です。

隠岐諸島沿岸にも多くみられますが、島後ではほとんどみられず、島前に多い海藻です。島前の特産種と言えるかも知れません。

西ノ島町沿岸では岸壁から水深25m以上の深い海底まで広く生育をする種類で、アワビやサザエの餌場になっています。写真(株式会社ノア隠岐提供)は別府湾に生育しているツルアラメで、1m以上の大きさから2m近くの大型になる藻体がみられます。

長年に亘ってこの海藻を調べている研究者は、この海域の藻体の生長は早く、大きさや形が特有な点から特産品としての可能性があるかと述べています。

また、食用に利用をしている地域もある海藻ですが、健康食品として有用な成分や有効性が確認されている点から西ノ島町では有望な海藻資源として注目しています。

